

西部小の子供達は幸せです！



感謝集会

本校に赴任して、間もなく1年。その間、変わらない感情があります。それは、地域の皆様の応援の多さです。それも、ただ多いだけではありません。お一人お一人の愛情の深さが凄い。分け隔て無く、誰にでも温かい言葉をかけて下さっています。せんだん薫る西部小は、地域の皆様の素敵な地元愛に支えられているのだと感謝しても仕切れないほどです。

しかし、子供達にとっては、それを当たり前と感じている子、また、それすら感じていない子もいるのでは……。そういう意味で、この集会は意義深いものだと感じています。こんな素敵な行事を残してくれた職員にも感謝です。

さて、この集会にお招きした方々は、
○学校評議員さん ○区長さん ○民生委員さん
○交通指導員さん ○見守り隊の皆さん
○おむずびチームさん ○読み聞かせの皆さん
○町探検や総合学習でお世話になった方々
等々。この集会を通し、子供達の心に正しく「感謝の念」が育つこと、より一層学校と地域の「絆」が深く密になっていくことを願っています。どうぞ皆様、これからも本校の子供達、未来を担う子供達のことを宜しくお願い致します。

感



謝

縄跳び大会、盛り上がる！



2月5日(水)、校内の縄跳び大会を実施しました。これまで、朝の時間(さわやかタイム)を活用して縦割り班ごとに長縄の練習を2度ほど行いました。体育の時間等でも練習を積み、どの班も、グンと回数を伸ばしていました。

このように、それまでの努力の過程に価値があり、それを自信として欲しいと思います。例えば、6年生と1年生は、始業式の翌日、つまり1月9日(木)から大会に向けて始動。長縄での八の字跳びの練習を開始しました。初めは全く跳べなかった子も、6年生の渾身のアドバイスを受け見る見るうちに上達！「やった〜」「できた〜」等の歓声と輝く笑顔が広がりました。

それから約1ヶ月。休み時間にも縄跳びに親しむ子がどんどん増え、様々な学びがそこに生まれていました。ひよっとしたら、いやいや、おそらく、家でも練習を重ねていた子も多いことでしょうね！そんな、意欲に基づいた積み重ねほど素晴らしいものはありません。ぜひお家でお子様のお話に耳を傾けて下さいね。そしてにっこり笑って頭をなでてして下さいね。「頑張ったね」って(*^o^*)



